

保証書(持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、**無料修理を行うことを、お約束するものです。**
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 Z107Ji	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間	対象部分 機器本体(電池等の消耗部品は除く) お買い上げの日から1年
お客様 お名前 ご住所	様 〒 TEL ()
販売店	店名・住所 上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換

5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

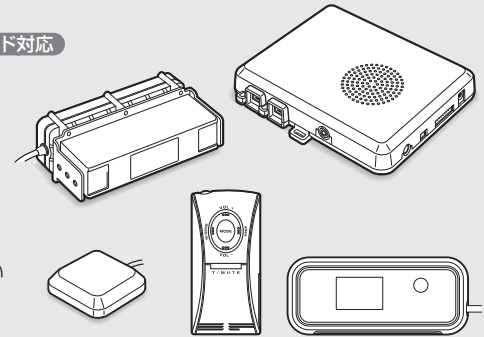
故障内容記入欄

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

車外セパレート GPS&レーダー探知機 **ダウンロード対応**Z107Ji
取扱説明書

12V車専用

このたびは、弊社製品のレーダー探知機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、スピード取締り機の前をもってお知らせする受信機です。



EL ディスプレイ搭載

リモコンでカンタン設定&楽々操作
お手元のリモコンで、**[EL]**を見ながら各種設定操作もカンタン。

GPS15識別

13バンド受信機能

誤警報低減機能
ホンモノの警報だけ、的確にお知らせする「インテリジェントキャンセル」等、快適なドライビングをサポートします。

最適モード選択機能
ふだんの生活圏内のときや遠くへドライブするときなど、最適な設定モード選択がカンタンにできます。

GPS測位機能

S-EXTRA/スーパーエクストラ感度☆☆☆☆☆

iDSP
統合的デジタル信号処理技術(i デジタル)により、超高精度識別を実現。

レーダーアラーム機能

自動制御機能
フレックスディマ、お知らせボイス、オートクワイアット。

itx. ダウンロード機能
パソコンやFOMAでGPS登録データをダウンロード更新。

itx. MAP 地図閲覧サービス
MAPPLEポイントデータから、ケータイに周辺の地図を表示！

■ 取り付けは、お買い上げの販売店様、またはカーディーラー様にご相談ください。
なお、本機は、本体と検知部間の伝送を車の電源ラインを使って行います。同梱の取扱説明書に従って、正しい取り付け(接続)をお願いしてください。

△注意

この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

目次

はじめに

安全上のご注意.....	2
使用上のご注意.....	4
梱包内容について.....	5
各部の名称と働き.....	6
基本的な使いかた.....	8
表示内容.....	10

使いかた

設定編	
最適モード選択機能について.....	12
各種設定のしかた.....	14
設定メニューのフローチャート.....	16
「レーダー」の設定項目について.....	18
「GPS」の設定項目について.....	22
「無線」の設定項目について.....	27
「設定」の各項目について.....	30

レーダー編

便利な機能について.....	32
レーダーアラーム機能について.....	32
レーダー波4識別(iDSP)について.....	33

GPS編

GPS測位機能について.....	35
GPS15識別について.....	36
警告させたい地点を登録する.....	38
レーダー警報を抑えたい地点を登録する.....	39

無線編

13バンド受信機能について.....	40
--------------------	----

ity.

ity. ダウンロード機能.....	43
ity. MAP 地図閲覧サービス.....	47

その他

取締りのミニ知識.....	52
取締りレーダー波を受信しにくい場合.....	53
仕様.....	53
故障かな?と思ったら.....	54
アフターサービスについて.....	55
保証書.....	裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

🚫 この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

➡ この記号は、関連するページを示します。

⚠警告

🚫 水をつけたり、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。



🚫 穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。



🚫 コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、コードがいたんだら使用しない…感電やショートによる発火の原因となるばかりでなく、機器が正常に動きません。



🚫 指定以外のヒューズは使用しない…指定以外のヒューズを使用すると、異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一定格のものと交換してください。



❗ コードの接続は、⊕ ⊖の極性をよく確かめて、取付説明書に従って確実に行う…異常過熱や発火・故障の原因となります。



🚫 医用電子機器の近くでは使用しない…植え込み型心臓ペースメーカーや、その他の医用電子機器に電波による影響を与える恐れがあります。



🚫 表示された電源電圧以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。本機は、12Vマイナスアース車専用です。



🚫 運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。



🚫 機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。



❗ 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドルなど)の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、事故やケガの原因となります。



🚫 助手席エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしない…万一のとき、動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

⚠警告



🚫 煙が出ている、変な臭いがあるなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐに使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。



❗ 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因となります。



🚫 ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用して拭かない…本機を傷めます。



🚫 警報したときに慌ててブレーキをかけたりしない…走行中に急ブレーキをかけたりすると大変危険です。



🚫 サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

⚠注意



❗ 取り付けは確実に行う…落ちたりして、ケガの原因となります。



❗ 突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。



🚫 エアコンやヒーターなどの温風の吹き出し口の近くに操作ユニットを取り付けない…異常過熱して、故障や発火の原因となります。



❗ お手入れの際は、エンジンを切り、コード類をすべてはずす…感電の原因となります。



🚫 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

使用上のご注意

■本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

■電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの断熱ガラスなど)の場合、電波が受信しにくくなり、GPS測位機能(● 35ページ)が働かない場合があります。このようなときは、同梱の取付説明書に従ってGPSアンテナを車のルーフやトランクリッドなどに取り付けてください。

EL表示部

- 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- アイコン表示(● 10ページ)はGPS測位状況や各種設定状況により異なります。
- 表示部を強く押ししたり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

レーダーアラーム機能(● 32ページ)に関する注意

- 走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- 狙い撃ちの取締り機(ステルス型取締り機)は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。(● 33ページ)
- レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に検知することができませんので、あらかじめご了承ください。

GPS測位機能(● 35ページ)に関する注意

- 本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- 画面に表示される車速(走行速度)、進行方向、高度、ターゲットカウントダウン表示(● 37ページ)、通過告知(● 23ページ)は、GPS電波のみで計測を行っております。据付型のカーナビのように車速パルスの入力や、ジャイロによる補正は行っていないため、GPSの捕捉数や測位状況(個々の受信レベル)によって、実際と差が生じることがございますので、目安程度にお考えください。
- 車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位できない場合があります。UHF56チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。

無線10バンド受信機能(● 40ページ)に関する注意

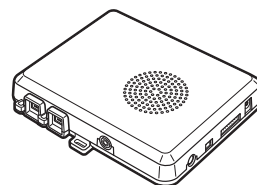
- カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本機は、受信した無線音声(内容)を聞くことができません。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなりますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー6識別(● 41ページ)は、働きません。

梱包内容について

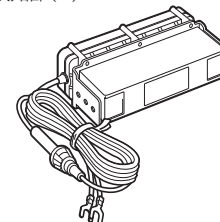
梱包内容の確認

■取り付けおよびご使用前にお確かめください。

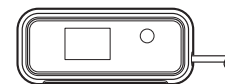
●本体(1)



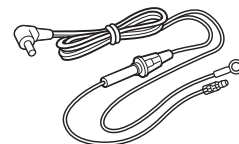
●検知部(1)



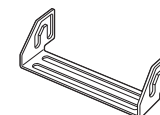
●表示部(1)



●電源直結コード(約3m)(1)



●検知部用ブラケット(1)

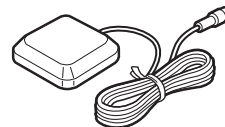


●表示部用ブラケット(1)

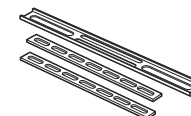


●中継コード(約5m)(1)

●防水型高感度GPSアンテナ
(接続ケーブル 約5m)(1)

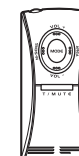


●ステー(3)

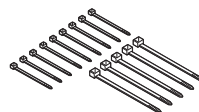


●表示部取付用両面テープ(1)

●リモコン(1)



●タイラップセット(1)



●GPSアンテナ用両面テープ(1)

●検知部用ビスセット(1)

●マジックテープ(リモコン用1)

●取扱説明書・保証書(1)

●取付説明書(1)

各部の名称と働き

本体

携帯電話ユニット接続端子
GPSによる車輻位置情報を、
カーセキュリティシステムなどへ
提供するときに携帯電話ユニット
(別売)を接続します。

本体取付用穴

DCジャック[DC12V]
(12V車専用)
付属の電源直結コードを
接続します。(取付説明書参照)

表示部接続ジャック
[DISPLAY]
表示部のコネクタを接続し
ます。(取付説明書参照)

今後、別売予定の拡張サービス用
機器を接続するための端子です。

外部スピーカー接続ジャック
[SPK.OUT]
市販のミニジャック対応のス
ピーカーを接続します。

アンテナ接続ジャック
[GPS ANT.]
アンテナ部からのコネクタ
を接続します。
(取付説明書参照)

テストボタン
[TEST] (底面)
伝送確認時や製造時の
テスト用に使います。

アダプタージャック
[ADAPTOR]
ダウンロード・アダプ
ターを接続します。
(●43ページ)

本体取付用穴

表示部

シリアルナンバー(背面)
製造番号(8桁)が印刷されています。

EL表示部
文字表示やアイコンで、各種
警報や状態表示をします。

赤外線受光部
リモコンの赤外線信号を受信
します。

リモコン

赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。

赤外線発光部
赤外線信号を発信します。

▲アップボタン[VOL+]
音量を上げるときや各種設定する
ときに使います。(●8、14ページ)

④ミニマムセンスボタン[M-SENS]
不要な警報を制御したいエリアを
登録するときや各種設定する
ときに使います。
(●39ページ)

▼ダウンボタン[VOL-]
音量を下げるときや各種設定する
ときに使います。(●8、14ページ)

●モードボタン[MODE]
モードを選択するときや各種設定をする
ときに使います。(●9、12、14、15ページ)

▶エリアボタン[AREA]
自分でメモリーしたいエリアを登録する
ときや各種設定するときに使います。
(●38ページ)

テスト&ミュートボタン[T/MUTE]
警報音の確認やミュート機能を使うときな
どに使います。(●9、32ページ)

バッテリーカバー[BATT.]
ボタン電池2個が内蔵されています。
(●7ページ)

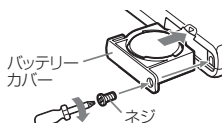
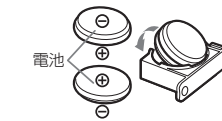
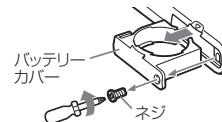
リモコンの電池交換のしかた

1 バッテリーカバーの止
めネジをはすす

2 バッテリーカバーを開
ける

3 バッテリーを交換する
※電池の向きに充分注
意してください。

4 バッテリーカバーを閉
じ、ネジを締める



警告

！ 使用済みの電池は、火中に入れないでください。
爆発して、火災・やけどの原因となることがあり
ます。また、事故防止のため、電池は幼児の手の
届かないところに保管してください。万が一お子
様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してく
ださい。

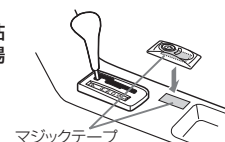
リモコンの電池の交換時期について

リモコンにはボタン電池(CR2032)が2個内蔵されて
います。リモコン操作がしにくくなった、電池寿命
です。2個とも市販の新しいものと交換してください。
電池は、CR2032以外は使用しないでください。
寿命の目安としては、1日50回程度の使用で約1年間
ですが、1年以内でも消耗することがあります。

リモコンを固定する

リモコンを手に取りやすい決まった場所にマジックテー
プで貼り付けておくこともできます。

付属のマジックテープで貼
り付け、手に取りやすい場
所に固定する



赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモ
コン操作してください。

・あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあ
と、慎重に行ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱
めます。

1 電源を入れる

車のエンジンを始動します。(エンジンキーをACCまたはONにする)

ターン・オン・ビーブ『ピロップピロップ…』が鳴り、オープニング表示します。



〔オープニング表示〕

- 無線警報設定(●27ページ)を「ボイス警報」にしているときは、『ピロップピロップ』のあとに『ピピピピ』と鳴ります。
- マナーモードのときは、音は鳴らずにマナーモード表示を約5秒間します。

電源が入ると「GPS測位機能」(●35ページ)が働き、GPSの電波を受信すると、『ポーン 測位しました』とお知らせします。

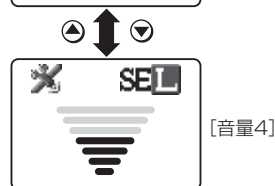
2 音量を調節する

▲アップ[VOL+] / ▼ダウンボタン[VOL-]で調節できます。『ピッ』という確認音を聞きながら調節します。

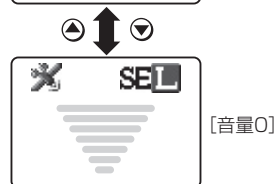
最大音量からさらに▲[VOL+]を押すと『ブッ』と鳴ります。



〔音量7〕
(最大)



〔音量4〕



〔音量0〕



〔マナーモード表示〕

音量「0」からさらに▼[VOL-]を押すと「マナーモード」になります。解除するときは▲[VOL+]を押します。

マナーモードについて

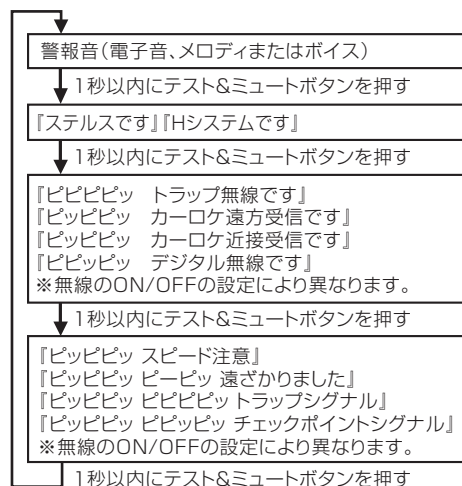
マナーモードにすると、マナーモード表示を約2秒間したあと、[E]表示が消えます。GPSターゲットやレーダー波などの各種警報(音や表示)も行われません。

- マナーモードは、▲[VOL+]を押すと解除でき、他のボタンを押すとマナーモード表示となります。

テストモード

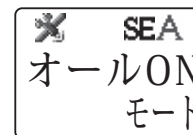
テスト&ミュートボタン[T/MUTE]を押している間はテストモードとなり、警報音(電子音、メロディ、ボイス)を確認することができます。

いったんテスト&ミュートボタンを放し、1秒以内に再度押すと、次の手順で警報音や音声の確認ができます。



3 すべての機能を使ってみる

- オールONモードを選ぶ
- モードボタン[MODE]を押して、オールONモードを選択します。



〔オールONモード表示〕

※オールONモードは、すべての機能がオン状態になります。「最適モード選択機能について」(●12ページ)

GPSターゲットに近づくとき…



デジタル無線を受信するとき…



ステルス波を受信するとき…



「EL」表示と「ボイス」のダブルで警報、背景がスクロールする「モーションビュー」機能、緊急度により3色で段階表示する「シグナルアラーム」機能搭載で、圧倒的なわかりやすさを実現しました。

アイコン表示について



●フレックスディマーについて

GPSの時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じて、夜間の「EL」表示の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。

	表示名	アイコン	表示の意味
①	測位表示		GPS測位中は点灯し、非測位中は消灯します。
	警報表示		GPS15識別警報時に点滅します。
②	無線警報表示		各種無線警報時に点滅します。
③	レーダー警報表示		レーダー波を受信時に点滅します。
④	レーダー受信感度モード表示		AACモードのON/OFFおよびレーダー受信感度等を表示します。(➡ 19、20ページ)
⑤	オールON／ドライブ／ローカルモード表示		設定しているモードを表示します。
⑥	カーソル表示		各種設定中に、次に押せるボタンを表示します。表示されていないボタンを押すと、「ビビッ」と鳴ります。本書では、右図のマークで説明しています。
	itx.MAPマーク		緯度・経度を表示させるときに表示します。(➡ 47ページ)

・本書では、「カーソル表示」を省略しています。あらかじめご了承ください。

GPSも、無線も、レーダーも、「EL」表示と「ボイス」のダブルで警報します。

- ・GPS 15識別
 - ・無線10バンド識別
 - ・ベストパートナー 6識別
 - ・レーダー波 4識別
- ➡ **ターゲット35識別**

主な表示例は、次のとおりです。

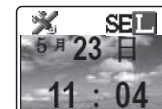
メッセージ表示例

① オープニング表示

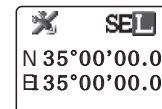


『ピロピロッ
(ビビビビッ)…』

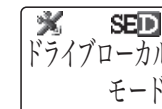
② 待受画面／月日時分表示



③ 待受画面／緯度・経度表示



④ モード表示



『ドライブ・ローカルモードです』

⑤ GPSターゲット識別(LHシステム)



『ボーン 1km先 高速道 LHシステムです』

⑦ GPSターゲット識別(Nシステム)



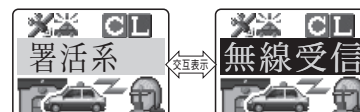
『ボーン 右方向 すぐ先 Nシステムです』

⑨ レーダー波識別(新Hシステム)



『ピロピロッ Hシステムです』

⑪ 署活系無線



『ビビビッ 署活系無線です』

⑥ GPSターゲット識別(トンネル出口ターゲット)



『ボーン トンネルの出口付近 ループコイルです』

⑧ GPSターゲット識別(トラップゾーン)



『ボーン トラップゾーンです スピード注意
トラップゾーンです スピード注意』

⑩ カーロケ無線



『ビビビッ カーロケ近接受信です』

⑫ ベストパートナー(追走追尾注意)



『ビビビッ スピード注意』

シグナルアラーム機能

警報の緊急度に応じて、緑、黄、赤の3色で画面表示する「シグナルアラーム」機能を搭載。警報のわかりやすさが、さらに向上しました。

最適モード選択機能について

ご使用状況にあわせて「オールONモード」、「ローカルモード」、「ドライブモード」、「ローカルドライブモード」の4モードから選択できます。

初期値は、「オールONモード」に設定されています。

各モードの初期値は、「各モード初期値一覧」(●13ページ)をご覧ください。

① オールONモード：A

各種機能がすべてONに設定されています。

② ローカルモード：L

通勤時など、ふだんの生活圏内での使用を想定し、必要最低限の機能をONに設定していますが、各種機能は好みに応じて設定を変更することができます。

③ ドライブモード：D

ふだんの生活圏(ローカルエリア)外へ遠出する場合などを想定し、初期値は、必要とされる機能をONに設定しています。設定内容は、好みに応じて変更することができます。

④ ドライブローカルモード：L または D

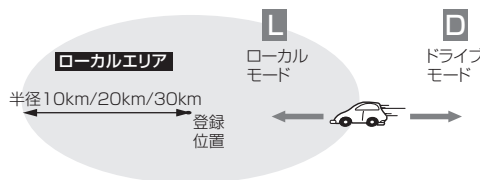
「ローカルモード」と「ドライブモード」を自動で切替えるモードです。

設定したローカルエリア内では「L ローカルモード」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「D ドライブモード」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「L ローカルモード」と自動的に切り換わります。

・ローカルエリアの設定(●13ページ)をしていない場合は、「ドライブローカルモード」を選択しても、常にドライブモードとなりローカルモードに切り替わりません。

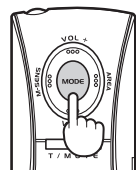
ローカルエリアとは・・・

ふだんの生活圏をローカルエリアとし、設定した登録位置を中心に、半径10km/20km/30kmの中から選択設定できます。

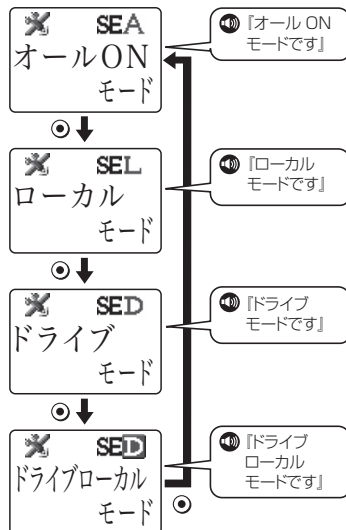


モード選択のしかた

1 モードボタンを押す



●モードボタンを押すたびにモードが変わり、**EL**とボイスのダブルでお知らせします。



「ローカルエリア」の設定のしかた

① ●モードボタンを長押し(約1秒)する

② 「ローカル設定」を選ぶ

- 選択項目が反転表示されます。

③ 「エリア設定」を選ぶ

④ 「登録位置」を選ぶ

⑤ 「現在位置登録」を選ぶ

- 「サーチ中」→「登録OK」→「登録位置/*N.../*E...」(現在位置の緯度・経度)が表示され、登録が完了します。
- GPS測位できない場合は、『ビービビ』と鳴り、「受信失敗」と表示されます。



- 「登録位置」未設定のままドライブ・ローカルモードにすると、ドライブモードで動作します。

⑥ 「エリア半径」を選ぶ

- 現在設定されている項目に「*」が付いています。

⑦ 「半径10km」「半径20km」「半径30km」の中から選ぶ

- 変更すると「*」が新しい項目に移ります。

⑧ 操作モードに戻るときは ●モードボタンを長押し(約1秒)する



各モードの初期値一覧

	●オールONモード (設定変更不可)	●ローカルモード (設定変更可)	●ドライブモード (設定変更可)
レ	警告音 (ドライブモードの値と同じ)	電子音	電子音
イ	受信感度モード (ドライブモードの値と同じ)	スーパーエクストラモード	スーパーエクストラモード
ン	キャンセル ON	ON	ON
グ	測位アナウンス ON	ON	ON
P	道路選択 オール	オール	オール
S	オービス ON	ON	ON
	直前速度 ON	ON	ON
	通過告知 ON	ON	ON
	Nシステム ON	OFF	ON
	ゾーン ON	OFF	ON
	交差点監視 ON	OFF	OFF
	事故多発エリア ON	OFF	OFF
	警察署 ON	OFF	OFF
	道の駅 ON	OFF	OFF
	無線警報 ボイス警報	ボイス警報	ボイス警報
	取締無線 ON	ON	ON
	カーロケ無線 ON	ON	ON
	デジタル無線 ON	OFF	ON
	特小無線 ON	OFF	OFF
	ヘリテレ無線 ON	OFF	OFF
	署活系無線 ON	OFF	OFF
	レッカー無線 ON	OFF	OFF
	消防無線 ON	OFF	OFF
	消防ヘリテレ無線 ON	OFF	OFF
	救急無線 ON	OFF	OFF
ラ	登録位置 —	未登録	—
イ	エリア半径 —	10Km	—

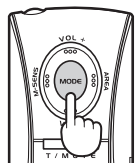
各種設定のしかた

各種設定は、**[EL]**を見ながら、リモコンのボタン操作で行います。

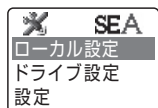
例 待受画面を選択設定するには・・・

1 「設定モード」にする

- モードボタンを長押し(約1秒)します。



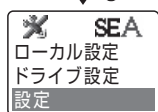
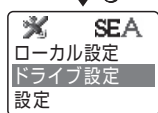
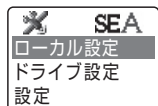
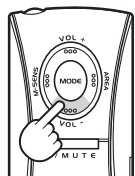
「設定モードです」



- 選択項目が反転表示されます。

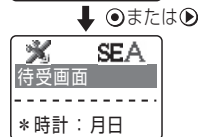
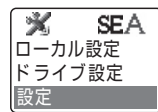
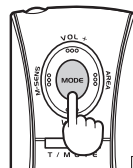
2 「設定」を選択する

- ダウンボタンを2回押します。



3 決定する

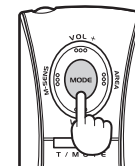
- モードボタンまたはエリアボタンを押します。



- 現在設定されている項目に「*」が付いています。

5 決定する

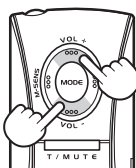
- モードボタンを押します。



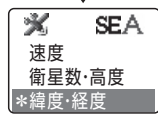
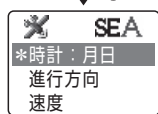
- 変更すると「*」が新しい項目に移ります。

4 「待受画面」を選択する

- モードボタンまたはエリアボタンを押したあとで、アップ/ダウンボタンを押して「待受画面」を選択します。



↓ ●または●



- 「時計：月日」を選択した場合の待受画面



- 「進行方向」を選択した場合の待受画面



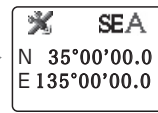
- 「速度」を選択した場合の待受画面



- 「衛星数・高度」を選択した場合の待受画面



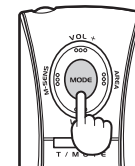
- 「緯度・経度」を選択した場合の待受画面



- 日付および時刻は、GPSからの電波を受信して、自動的に設定されます。

6 「操作モード」に戻る

- モードボタンを長押し(約1秒)します。

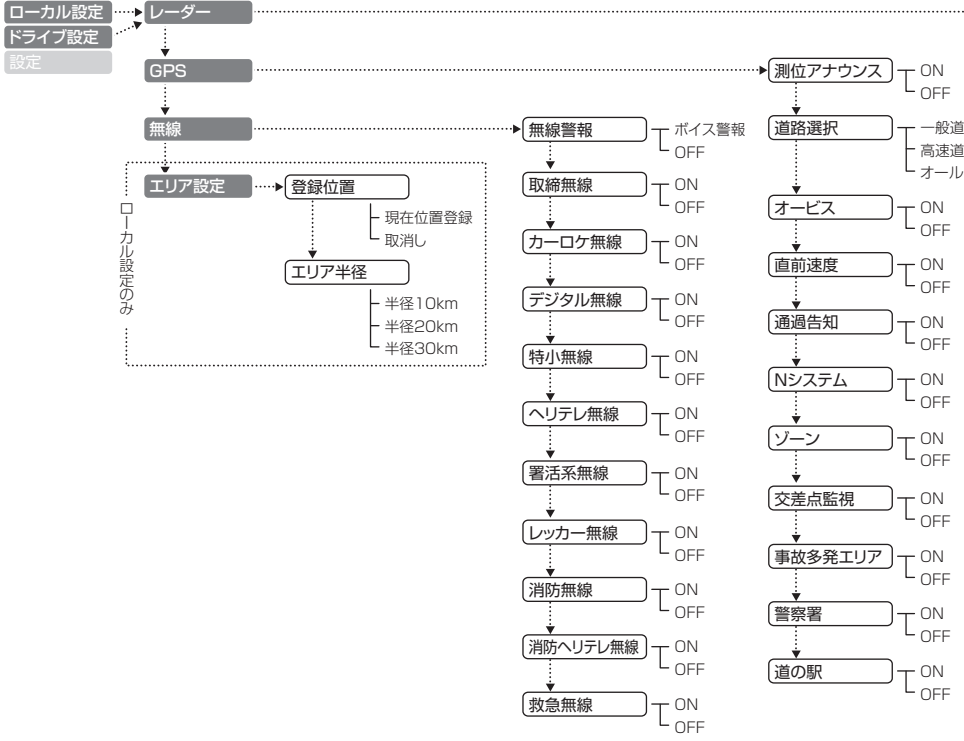


「操作モードです」

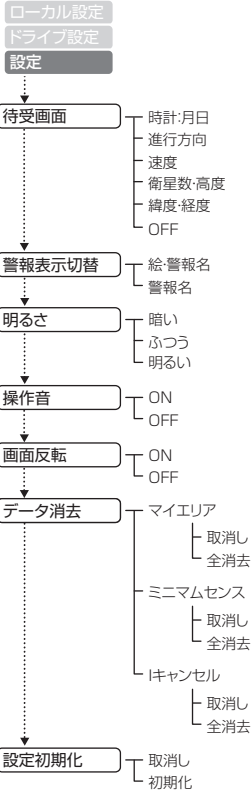
設定メニューのフローチャート

設定メニューのフローチャートにそって各項目の設定変更の操作ができます。

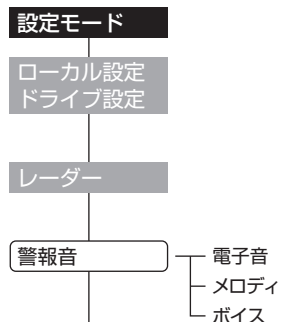
設定モード (●モードボタン「MODE」長押し)



設定モード (●モードボタン「MODE」長押し)



※詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(➡14ページ)をご覧ください。



- モードボタン「MODE」を長押し(約1秒)する
- 「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する
- ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、ドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

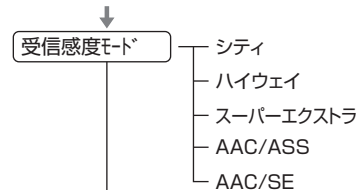
「レーダー」を選択する

〈警報音〉

レーダー波受信時の警報音を選択できます。

選択項目	警報のしかた
電子音	『ピッピッピッ…』という電子音で警報します。
メロディ	♫「くるみ割り人形」に続けて『スピード注意』とボイスで警報します。
ボイス	『ピンポーン ピンポーン』のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。

- オールONモードでご使用の場合は、「ドライブ設定」で設定した値が適用されます。



〈受信感度モード〉

レーダー波の受信感度が選択できます。

選択項目	アイコン表示	受信感度モード	
シティ		シティモード	固定
ハイウェイ		ハイウェイモード/エクストラ感度	固定
スーパーエクストラ		スーパーエクストラモード	固定
AAC/ASS	(時速30km未満) (車速により変化)	AAC/不要警報カット + ASS/最適感度選択モード	自動選択
AAC/SE	(時速30km未満) (時速30km以上)	AAC/不要警報カット + スーパーエクストラモード	固定

●受信感度の切替え(マニュアル)

	受信感度	走行環境や条件
高い	スーパーエクストラモード	高速道路
↑	ハイウェイモード	郊外や高速道路
低い	シティモード	市街地

受信感度モードについて

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件にあわせて、受信感度をお選びください。また、受信感度が高いほど、新Hシステムなどの受信には有効となります。

- オールONモードでご使用の場合は、「ドライブ設定」で設定した値が適用されます。

「AAC/ASS」モードについて

GPSの速度検出機能により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択の機能が働きます。

AAC/不要警報カット

●走行速度が時速30km未満の場合は…

取締りレーダー波を受信しても、レーダー警報をカットしますので、停車中や低速走行中に、自動ドア等の電波を受信しても、誤警報することはありません。

- GPS測位ができない状態では、AACシステムは作動せず、30km/h以下でも警報はカットされません。

ASS/最適感度選択 [特許 第3051676号]

●走行速度が時速30km以上の場合は…

走行速度にあわせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

走行速度	受信感度
30km～	シティモード
40km～	ハイウェイモード
60km～	スーパー感度 エクストラ感度
80km～	スーパーエクストラモード

I キャンセル

ON
OFF

「AAC/ASS」モードにすると低速走行/停車中の不要なレーダー警報を抑え、さらにASS機能が働いて走行速度に応じてレーダー波の受信感度が自動的に変化します。

時速	30km	40km	60km	80km
車の状態	停車	走行中	走行中	走行中
受信感度モード表示	← C →	← S →	← E →	← SE →
警報状態	警報しない	警報する	警報する	警報する
受信感度モード	シティモード	ハイウェイモード スーパー感度	スーパー感度 エクストラ感度	スーパーエクストラモード

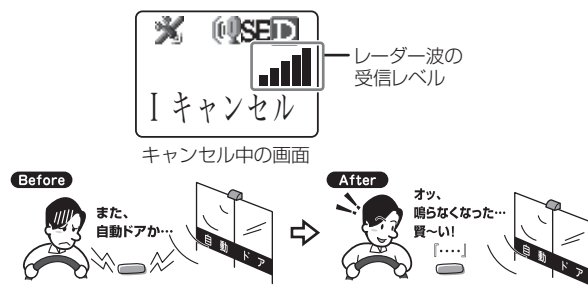
- 電源ON後、GPS測位するまでの間は、シティモードから時間経過でスーパーエクストラモードに変化します。
- 走行中にGPS測位ができなくなると、そのときの受信感度から時間経過でスーパーエクストラモードに変化します。

〈I キャンセル〉(インテリジェントキャンセル) [特許 第3902553号]

本設定を「ON」にすると、自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。
登録数は最大100カ所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

インテリジェントキャンセルのしくみ

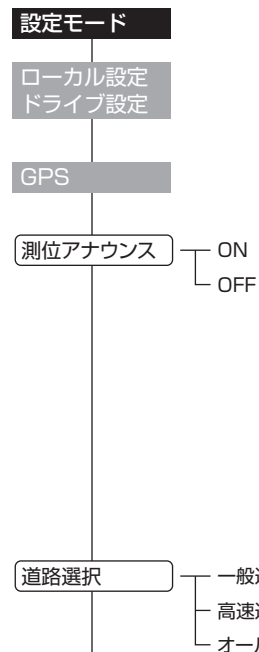
- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1回目]
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2回目以降]



- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- キャンセルされないエリアでは、ミニマムセンス(☛ 39ページ)をあわせてご利用ください。
- 本設定を「OFF」にすると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは、本設定や電源を「OFF」にしても記憶されています。
- 自動登録されたエリアをすべて消去したい場合は、「データ消去」(☛ 31ページ)をご覧ください。
- オールONモードでご使用の場合は、インテリジェントキャンセルを「OFF」に設定できません。

「ローカルモード」「ドライブモード」におけるGPS機能の各項目を設定できます。

・詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(➡14ページ)をご覧ください。



● モードボタン「MODE」を長押し(約1秒)する

「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する

- ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、ドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

「GPS」を選択する

〈測位アナウンス〉

測位アナウンスのON/OFFができます。
ビルの谷間などGPSの電波の受信状態が良くない場合、『ポーンGPSを受信できません』『ポーンGPSを受信しました』(測位アナウンス)を繰り返すことがあります。
「OFF」に設定すると、測位アナウンスを停止することができます。

- 測位アナウンス「OFF」の場合でも、電源ON後の1回目の測位アナウンスは行います。
- オールONモードでご使用の場合は、常に測位アナウンス「ON」となります。

〈道路選択〉

GPS警報する道路を「一般道」「高速道」「オール」から選択することができます。

一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道のターゲットのみ警報します。
オール	一般道および高速道のすべてのターゲットを警報します。



〈オービス〉

ループコイル/LHシステム/新Hシステム/レーダー式オービスに対する警報(オービス4段階警報)のON/OFFができます。

オービス4段階警報とは？

オービスの手前1km/500m/通過直前/通過時の最大4段階で警報します。1kmの警報ポイントの警報ができなかったときは『この先』とボイスでお知らせし、500mの警報ポイントで警報ができなかったときは、距離に応じて『300m/200m/100m/すぐ先』のいずれかでお知らせします。

〈直前速度〉

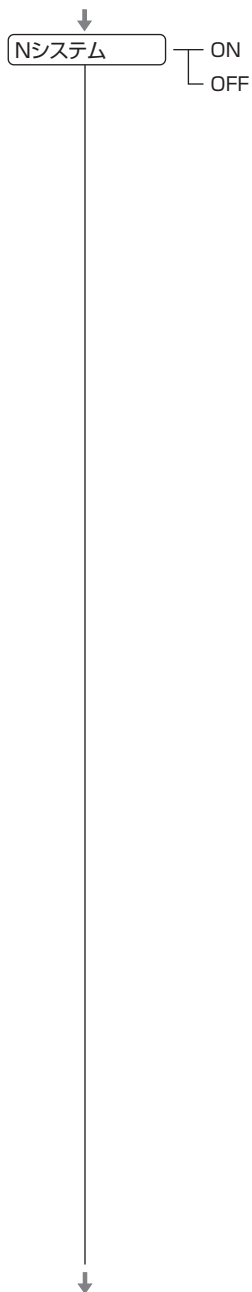
「オービス直前速度告知」のON/OFFができます。
本設定を「ON」にすると、オービス直前の車の走行速度をボイスで告知します。『ポーン 速度は〇〇です』

- 走行速度は『120キロ以上/120キロ以下/100キロ以下/80キロ以下/60キロ以下』のいずれかで告知します。
- 走行速度は、GPSの測位状況により実際の速度と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- トンネル出口ターゲットは、直前速度告知されません。

〈通過告知〉

「オービス通過告知」のON/OFFができます。
本設定を「ON」にすると、オービスの撮影ポイント(※)やマイエリア(➡38ページ)の通過をお知らせします。『…通過します』

- ※ GPSの測位状況により、実際のオービスの直下ではなく、通過前や通過後に告知される場合があります。
- トンネル出口ターゲットは、通過告知されません。



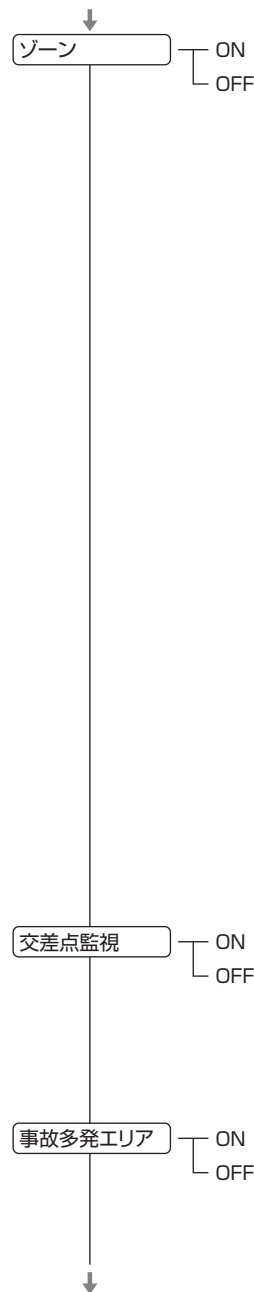
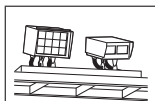
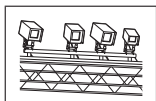
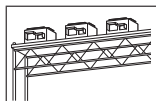
〈Nシステム〉

Nシステムに対する告知のON/OFFができます。
本設定を「ON」にすると、Nシステムの設定ポイントから約300m手前または通過直前で、『ボーン すぐ先 Nシステムです』とお知らせします。

- 「Nシステム告知」された場合でも、実際は稼動していないNシステムもあります。

Nシステムとは？

「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車輛の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。



〈ゾーン〉

GPSゾーン(トラップゾーン/チェックポイントゾーン)に対する警報のON/OFFができます。

GPSゾーンとは？

過去に取締り(トラップ)や検問(チェックポイント)が行われていた場所(ゾーン)が登録されていて、そのゾーンの中心から約1km手前の警報の他に、ゾーンの中に入ったとき、そしてゾーン圏外になったときの3段階ともお知らせします。

トラップゾーン：過去に取締りが行われていた場所を指します。

チェックポイントゾーン：過去に検問が行われていた場所を指します。

- GPSゾーンは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。

トラップ(取締り)ゾーンの場合	
1km手前…	『ボーン(右/左方向) 1km先(高速道)トラップゾーンです』
取締り(トラップ)の中に入ったとき…	『ボーン トラップゾーンです スピード注意トラップゾーンです スピード注意』
取締り(トラップ)圏外になったとき…	『ボーン トラップ圏外です』

チェックポイント(検問)ゾーンの場合	
1km手前…	『ボーン(右/左方向) 1km先(高速道)チェックポイントゾーンです』
検問(チェックポイント)の中に入ったとき…	『ボーン チェックポイントゾーンです チェックポイントゾーンです』
検問(チェックポイント)圏外になったとき…	『ボーン チェックポイントゾーン圏外です』

〈交差点監視〉

交差点監視ポイントに対する警報のON/OFFができます。

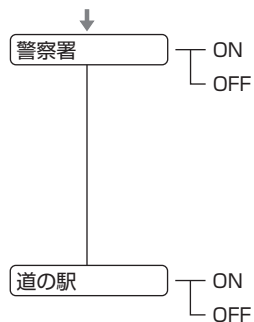
過去に交差点で検問が行われたポイントが登録されていて、約300m手前になると、『ボーン (右/左方向) すぐ先 走行注意』とお知らせします。

〈事故多発エリア〉

事故多発エリアに対する告知のON/OFFができます。

過去に事故が多発したエリアが登録されていて、約300m手前になると、『ボーン (右/左方向) すぐ先 事故多発エリアです』とお知らせします。

「GPS」の設定項目について



〈警察署〉

警察署に対する告知のON/OFFができます。
全国の警察署が登録されていて、約500m手前から通過直前に、『ボーン（右／左方向）500m先 警察署です』とお知らせします。

- 約500m以内のときは、距離に応じて『300m／200m／100m／すぐ先に』のいずれかで告知します。

〈道の駅〉

道の駅に対する告知のON/OFFができます。
全国の道の駅が登録されていて、約1km(500m)手前になると、『ボーン（右／左方向）1km(500m)先 道の駅です』とお知らせします。

「無線」の設定項目について



「ローカルモード」「ドライブモード」における無線機能の各項目を設定できます。

※詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(●14ページ)をご覧ください。

設定モード

ローカル設定
ドライブ設定

無線

無線警報

ボイス警報
OFF

取締無線

ON
OFF

- モードボタン「MODE」を長押し(約1秒)する

「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する

- ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、ドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

「無線」を選択する

〈無線警報〉

各種無線の警報を「ボイス警報」「OFF」の中から選択することができます。

「ボイス警報」設定のとき

- 各無線を受信すると、ボイスが1フレーズ鳴ります。
- 30秒以内に同じ無線を受信しても、ボイスは鳴らずに表示のみとなります。
- ボイスが鳴っているときに、取締りレーダー波を受信した場合、レーダー警報が優先されます。

「OFF」設定のとき

- 「OFF」に設定のときは、すべての無線警報を行いませんのでご注意ください。
- オールONモードでご使用の場合は、無線警報を「OFF」に設定できません。

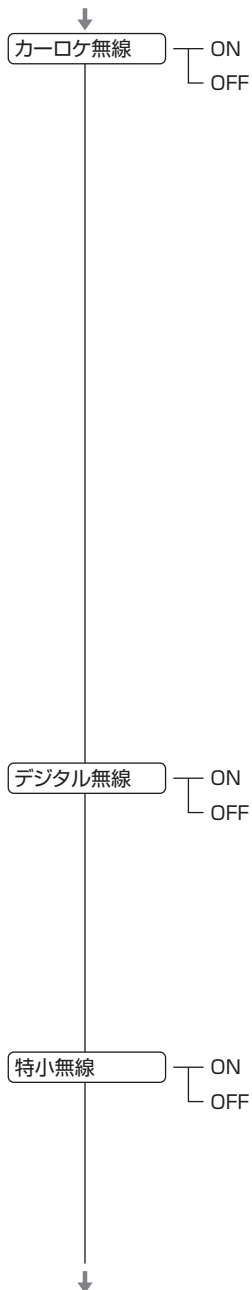
〈取締無線〉

取締無線に対する警報のON/OFFができます。

取締無線とは？

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いた無線で連絡が行われることがあります。350.1MHz取締り無線受信機能は、このような取締りに威力を発揮します。

- 取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を用いた無線の他に、有線方式などもあり、受信自体ができない場合もあります。



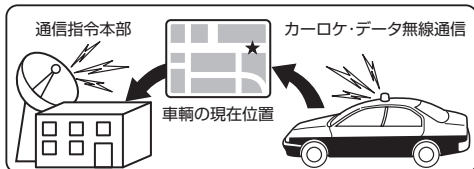
〈カーロケ無線〉

カーロケ無線に対する警報のON/OFFができます。

カーロケ無線とは？

「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局(パトカー等)の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。

カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、407.7MHz帯の周波数でデータ伝送していますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。



- カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合がありますので、カーロケ無線を受信できないことがあります。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信できる地域であっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報ができません。
- 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズレる場合があります。

〈デジタル無線〉

デジタル無線に対する警報のON/OFFができます。

デジタル無線とは？

各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159～160MHz帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。

カーロケ帯受信機能と同じように、事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

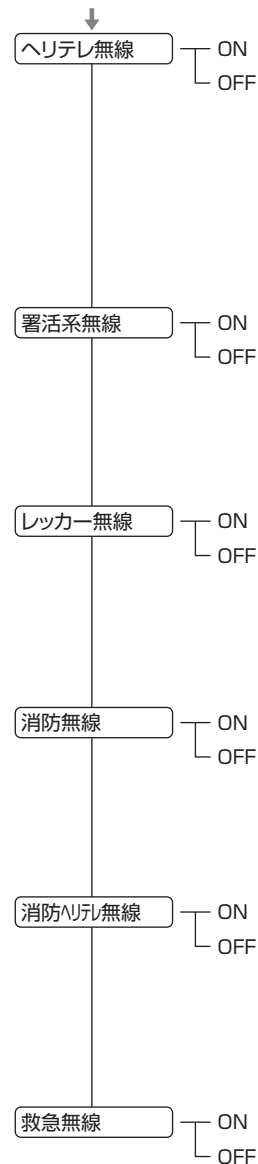
〈特小無線〉

特小無線に対する警報のON/OFFができます。

特小無線とは？

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いたアナログ方式の無線で連絡が行われることが一般的ですが、特定小電力無線が用いられる場合があります。

- 取締り現場の連絡用として使われていない場合もありますので、ご了承ください。



〈ヘリテレ無線〉

ヘリテレ無線に対する警報のON/OFFができます。

ヘリテレ無線とは？

「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で、ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使われる無線がヘリテレ無線です。

- 一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

〈署活系無線〉

署活系無線に対する警報のON/OFFができます。

署活系無線とは？

「署外活動系無線」の略称でパトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線です。

〈レッカー無線〉

レッカー無線に対する警報のON/OFFができます。

主に関東／東海／阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。このため他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがあります。あらかじめご了承ください。

〈消防無線〉

消防無線に対する警報のON/OFFができます。

消防車が、消火活動時や活動後に消防署に帰るまでに連絡用として使われる無線が消防無線です。

あらかじめ受信察知することにより、消防車の通行の妨げにならないようにするためのものです。

〈消防ヘリテレ無線〉

消防ヘリテレ無線に対する警報のON/OFFができます。

ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われる無線が消防ヘリテレ無線です。

- 一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

〈救急無線〉

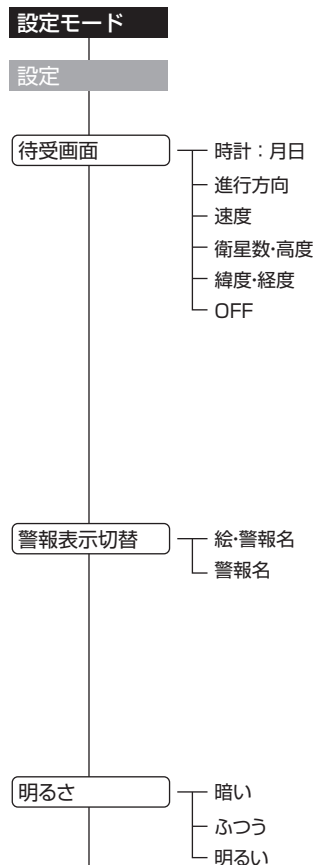
救急無線に対する警報のON/OFFができます。

救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。

あらかじめ受信察知することにより、救急車の通行の妨げにならないようにするためのものです。

「設定」の各項目について

※詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(➡14ページ)をご覧ください。



● モードボタン「MODE」を長押し(約1秒)する

「設定」を選択する

〈待受画面〉

待受時の表示画面を「時計：月日」「進行方向」「速度」「衛星数・高度」「緯度・経度」「OFF」の中から選択することができます。

- 日付および時刻は、GPSからの電波を受信して、自動的に設定されます。(測位状況により時間に誤差が出ることがあります。)
- 「OFF」に設定すると待受画面は表示されません。
- 「OFF」に設定している状態でも、GPSターゲットやレーダー波などの各種警報(音や表示)は行われます。
- 初期値は「時計」に設定されています。
- 待受画面で表示する速度や進行方向は、実際とは大きく異なることがありますので、目安程度にお考えください。

〈警報表示切替〉

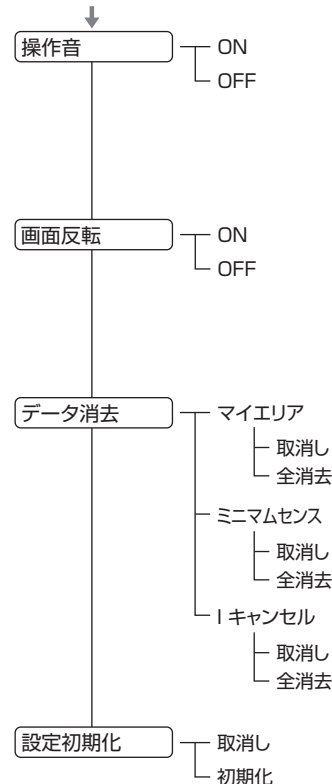
警報時の表示画面を「絵・警報名」「警報名」の中から選択することができます。

- 「絵・警報名」に設定すると、イラスト・文字を交互に警報表示します。
- 「警報名」に設定した場合、イラスト表示されません。
- 初期値は「絵・警報名」に設定されています。

〈明るさ〉

表示の明るさを「暗い」「ふつう」「明るい」の3段階で切替えることができます。

- 初期値は「ふつう」に設定されています。



〈操作音〉

リモコン操作時の確認音を「ON」か「OFF」に設定できます。

- 「OFF」に設定するとリモコン操作時の確認音が出ません。
- 初期値は「ON」に設定されています。

〈画面反転〉

表示画面の上下を逆転させることができます。

- 「ON」に設定すると画面が逆転します。
- 初期値は「OFF」に設定されています。

〈データ消去〉

「マイエリア」(➡38ページ)、「ミニマムセンス」(➡39ページ)、「Iキャンセル」の登録データをすべて消去することができます。

- 消去したい「マイエリア」、「ミニマムセンス」または「Iキャンセル」を選び、「全消去」するとすべてのデータが消去されます。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

〈設定初期化〉

「初期化」を選択・設定するとお買い上げ時の設定状態にリセットします。

便利な機能について

オートクワイアット

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。

後方受信

iDSPによる超高精度識別およびスーパーエクストラモードの超高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もしっかり受信します。

お知らせボイス

最適モード選択機能(● 12ページ)のモードを選択する場合など、ボイスでお知らせします。

ミュート機能

● 取締りレーダー波の発信源の確認ができたら

レーダー警報中にテスト&ミュートボタン[T/MUTE]を押すと、受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消すことができます。

ターンオンビープ

電源が入ったとき、確認音『ピロピロッ』が鳴り、オープニング表示します。

・無線警報設定(● 27ページ)を「ボイス警報」にしているときは、『ピロピロッ』のあとに『ピピピピ』と鳴ります。

レーダーアラーム機能について

本機は、Wアラーム方式と接近テンポアップシステムの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。

Wアラーム方式

音(電子音/メロディ/ボイス)と[EL]のダブルで警報します。

接近テンポアップシステム

取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)にあわせて変化します。

取締りレーダー波発信源との距離	
電子音アラーム	断続音から連続音に変化します。
[EL]	

- ・電子音以外はテンポアップしません。
- ・レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット機能)

レーダー波4識別(iDSP)について

つづく

本機はiDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal Processing Technology)※により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」や、新Hシステムの「種類の異なる電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して[EL]とボイスのダブルでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセル(● 20ページ)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。[レーダー波4識別警報]([ステルス識別]:特許 第3326363号/[新Hシステム識別]:特許 第3428531号/[インテリジェントキャンセル]:特許 第3902553号)

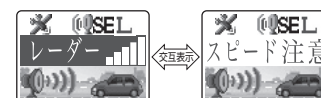
① 新Hシステム波



② ステルス波



③ 通常レーダー波



④ キャンセル告知



- ・iDSPを解除することはできません。
- ・iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

※本機はフリップチップinアンテナ[特許 第3229564号]を採用しています。

ボイス識別

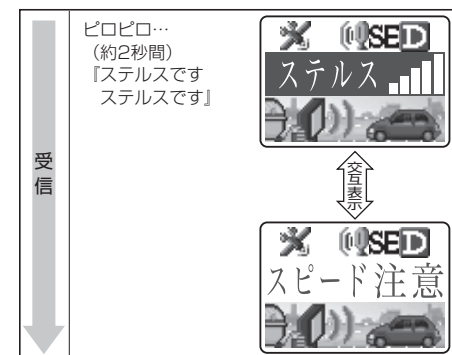
ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ・ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ・通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波の識別警報することがあります。
- ・ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波の識別警報します。

<ステルス波を受信したとき>

- [EL] とボイスのダブルでお知らせします。



『ステルスです』と警報したあとは、通常の警報音(電子音、メロディ、ボイス)の警報になります。



新Hシステムについて

電波を用いる自動速度取締機(オービス)の一種ですが、他のオービスとは種類の異なる電波(周波数は同一)を使用しているため、従来機では探知(受信)しにくくなります。

ただし、このシステムでは証拠の記録をする前に、電光掲示板で「速度オーバー」や「速度超過」などの警告がありますので、これらの警告を見かけたら注意してください。



※ 電光掲示板による警告がない場合もありますので、ご注意ください。

<新Hシステム波を受信したとき>

- はじめは選んでいる通常の警報音(電子音、メロディ、ボイス)が鳴りますが、識別すると  とボイスのダブルでお知らせします。

受信	通常の警報音 (ボイス、メロディ&ボイス、電子音)
	ピロピロッ 「H システムです」 ピロピロッ 「H システムです」… (受信している間、 くり返し警報します。)  
識別	



GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の24個の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。

カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル式のオービス、そしてLHシステムも、 とボイスのダブルで警報します。

また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去の取締り(トラップ)や検問(チェックポイント)などがよく行われたゾーンなど、14種類のターゲットと、トラップゾーン・チェックポイントゾーン圏外を識別して とボイスのダブルで警報します。[GPS15識別]

GPS測位機能は、本機の電源をONにすると働きます。

GPS測位機能のみOFFにすることはできません。

測位アナウンスについて

- GPSの電波を受信(測位)すると、『ポーン 測位しました』とお知らせします。約5分経過後にも測位できないときは、『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせします。
- 測位したあとでも、GPSの電波を受信できない状態が約30秒以上続くと、『ポーン GPSを受信できません』と非測位のお知らせをします。非測位のお知らせをしたあとに、再び測位すると『ポーン GPSを受信しました』とお知らせします。
- ビルの谷間など、GPSの電波の受信状態が良くない場合、『ポーン GPSを受信できません』『ポーン GPSを受信しました』と測位アナウンスをくり返すことがあります。
- 測位アナウンスは、「OFF」に設定することができます。(●22ページ)

●GPSデータの更新について

本機には、あらかじめオービス(無人式自動速度取締り装置)やNシステムなどのGPSデータが登録されています。

最新データへの更新をご要望される場合、**itx**ダウンロード機能(●43ページ)をご覧ください。

また、お預かり更新サービス(送料別・税込¥5,250)をご要望される場合、最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

通常、測位するまで、約10秒から約3分かかりますが、購入直後や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPSの電波を受信しにくく、サーチに20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

- 本機には、バッテリー(バックアップ電池)が内蔵されていますが、ご使用開始からの数日間や受信状況悪い場合、GPS測位に時間がかかる場合があります。



GPS15 識別について

内蔵メモリーに登録されているGPSデータのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを14種類に識別、さらに、トラップゾーン・チェックポイントゾーン圏外も識別し、[EL]による文字表示と同時にボイスで警報します。

① ループコイル



⑧ 交通監視システム



② LHシステム



⑨ Nシステム



③ 新Hシステム



⑩ マイエリア



④ レーダー式オービス



⑪ 交差点監視ポイント



⑤ トンネル出口ターゲット



⑫ 事故多発エリア



⑥ トラップゾーン



⑬ 警察署



⑦ チェックポイントゾーン



⑭ 道の駅



GPSによる警告を表します。

ターゲットまでの距離を表し、近づくにしたがいカウントダウンします。



ターゲットの方向を表します。[左右方向識別]

[5方向表示]

背景がスクロールします。[モーションビュー機能]

ターゲットまでの距離により、自転車位置が移動します。

●ターゲットカウントダウン表示 [EL]

オービスなどのターゲット警報開始からターゲットの直前までの距離をカウントダウン表示します。

• GPS測位の状況などにより、距離に誤差が生じることがありますので、目安としてください。

●左右方向識別ボイス [EL]

オービスなど、14種類のターゲットは、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、その方向を[EL]とボイスのダブルでお知らせします。

• 『右方向』、『左方向』の[EL]とボイスは、告知時点でのターゲットの方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

• ターゲットの反対方向に対してはお知らせされません。
• トンネル出口ターゲット警報と、トラップゾーン・チェックポイントゾーン圏外は、左右方向識別しません。

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、ボイスでお知らせします。

●トンネル出口ターゲット警報 [EL]

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、トンネルの約500m手前と入口直前の2カ所(※)で、出口付近のオービスや道の駅などを[EL]とボイスのダブルで警報します。

※ GPS測位または地理的な状況によっては、1カ所のための警報になります。



警告させたい地点を登録する (マイエリア)

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録することができます。

- 登録数は30カ所まで可能で、30カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の最も古いエリアを削除し新しいエリアを登録します。

マイエリアを登録する

登録したい地点で、**①**エリアボタン「AREA」を押します。

『ポーン マイエリアをセットしました』とお知らせします。

●すでにマイエリア登録されていたエリアのとき…

『ポーン マイエリアにセットされています』とお知らせします。

●GPS電波を受信できず、マイエリア登録できなかったとき…

『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『ポーン GPSを受信できません』とお知らせします。

マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km / 500m / 通過中の3段階で警告します。

〈手前約1km(500m)のとき…〉

『ポーン 右(左)方向1km(500m)先マイエリアです』とお知らせします。

〈通過中…〉

『ポーン 通過します』とお知らせします。

- 手前約1km で警告できなかったときは、警告句の『1km 先』を『この先』とお知らせし、手前約500m で警告ができなかったときは、警告句の『500m 先』を距離に応じて『300m / 200m / 100m / すぐ先』のいずれかでお知らせします。



レーダー警報を抑えたい地点を登録する (ミニмумセンス)

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー警報がよく鳴る地点を登録することができ、通過時にレーダー警報を抑えます。[特許出願中]

- 登録数は30カ所まで可能で、30カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の最も古いエリアを削除し新しいエリアを登録します。

ミニмумセンスを登録する

レーダー警報を抑えたい地点で**①**ミニмумセンスボタン「M-SENS」を押します。

『ポーン ミニмумセンスにセットしました』とお知らせします。

●すでにミニмумセンス登録されていたエリアのとき…

『ポーン、ミニмумセンスにセットされています』とお知らせします。

●GPS電波を受信できず、ミニмумセンス登録できなかったとき…

『ポーンGPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『ポーンGPSを受信できません』とお知らせします。

ミニмумセンス登録したエリアに進入すると…

ミニмумセンス登録したポイントから半径約300mのエリアに進入すると、レーダー波の警報レベルをミニмум(最低)にし、不要なレーダー警報を抑えます。

[特許出願中]

登録したミニмумセンスを解除する

ミニмумセンス登録されているエリアで、**①**ミニмумセンスボタン「M-SENS」を長押し(約1秒)します。

『ポーン ミニмумセンスを解除しました』とお知らせします。

- すべてのミニмумセンスを解除(消去)したい場合は、「データ消去」(☛ 31 ページ)を参照ください。

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線10バンド受信をプラスし、合計13バンド受信ができます。

$$\text{GPS} + \frac{\text{Xバンド}}{\text{Kバンド}} + \text{無線10バンド} = 13 \text{ BAND}$$

1. 無線10バンド受信機能について

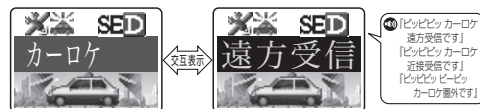
安心して、安全に運転していただくために、無線10バンド受信機能を搭載しました。これらの無線を受信すると、**[EL]**とボイスのダブルで警報します。**[無線10バンド識別]**

<各種無線を受信すると…>

① 取締無線



② カーロケ無線



③ デジタル無線



④ 取締特小無線



⑤ ヘリテレ無線



⑥ 署活系無線



⑦ レッカー無線



⑧ 消防無線



⑨ 消防ヘリテレ無線



⑩ 新救急無線



それぞれの無線の内容は、聞くことができません。

2. ベストパートナー 6 識別【特許出願中】

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状況からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーなアドバイスを**[EL]**とボイスのダブルでお知らせします。**[特許出願中]**

また、カーロケ(407.7MHz帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。**[圏外通知][特許 第3780262号]**

・カーロケ無線やベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみ働きます。

●「取締無線」「カーロケ無線」「デジタル無線」(27、28ページ)の設定をすべて「ON」にする

・いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベストパートナー機能が働きません。

<種々の無線を受信すると…>

① 緊急車両などが並走または近くにいる可能性が高いとき【追走追尾注意】



② 近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高いとき【すれ違い注意】



③ 比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき【取締注意】



④ 比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき【検問注意】

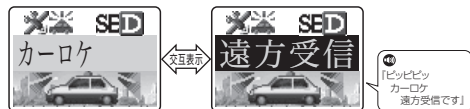


・③ & ④のボイスによるお知らせから、しばらくの間、レーダー受信感度モードがスーパーエクストラモードとなります。(ただし、「AAC/ASS」モードのとき。20ページ)

※ボイスによるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。

- ⑤ 緊急車両などが遠方のときや近接している可能性が高いとき【カーロケ遠近識別】

[カーロケ遠方受信]



[カーロケ近接受信]



- ⑥ カーロケ受信の発信元が、まだ近くにいる場合や遠ざかった可能性が高いとき【カーロケ圏内・圏外識別】

[カーロケ圏内表示]



[カーロケ圏外表示]



・カーロケ圏内表示での警報はありません。

- ・カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信できるシステムであっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報ができません。

ity.クラブ
年会費プラン

GPSデータ更新

[ダウンロードアダプター方式]

年会費 ¥5,250(税込) 入会金 ¥6,300(税込)

パソコンや FOMA[※]で、GPS データ更新ができます。
更新のためにレーダー探知機を預けずに済むので、毎日お使いの方にも安心です。

●データベースは年に12回以上更新されます。

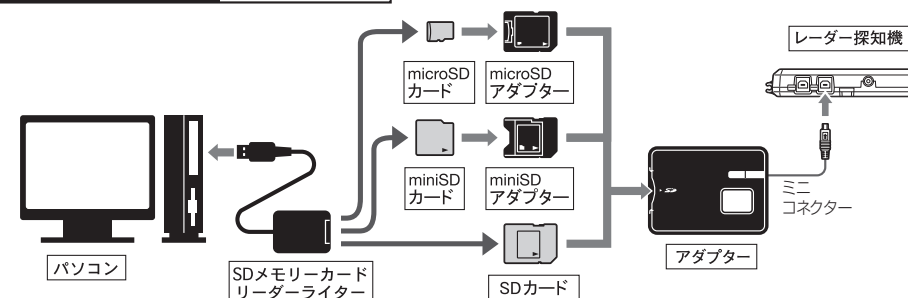
※FOMA は NTT ドコモの携帯電話です。

ダウンロードサービスの流れ

※市販のSDカード/miniSDカード/microSDカードで、容量が16～128MBのものを请使用ください。

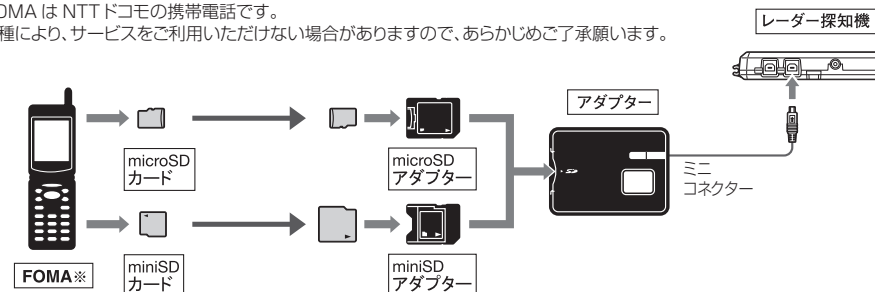
パソコンまたは FOMA[※] で最新情報をGET ▶▶ 専用アダプターでダウンロード ▶▶ 最新情報に更新

DL-SD1 パソコン使用時

DL-SD1 FOMA[※]使用時

※FOMA は NTT ドコモの携帯電話です。

・機種により、サービスをご利用いただけない場合がありますので、あらかじめご了承ください。



※「ユピテル ity. クラブ」会員様には、逐次メールで更新状況(更新日、全国を9地区に区分した各地区ごとのデータ追加数、変更数および削除数)をお知らせします。

※ 通信料はお客様の負担となりますので、あらかじめご了承ください。

※ ダウンロードアダプターは、「ユピテル ity. クラブ」入会后、お届けします。

※ 一契約につき1台の製品登録ができます。

※ データ更新には、SDメモリーカードまたはmicro/miniSDカード(16～128MBのもの)が必要です。
また、パソコンでご利用の場合、SDカードリーダーライターが必要となる場合があります。

● 更新できるGPSデータは・・・

データ名称	データの内容
オービスデータ	ループコイル、LHシステム、新Hシステム、レーダー式オービス、トンネル出口ターゲット、Nシステム、交通監視システム、トラップゾーン、チェックポイントゾーン
コンテンツデータ①	警察署、交差点監視ポイント、事故多発エリア、道の駅

対応機種

1. 携帯電話

- FOMAで受信メールをminiSDカード／microSDカードに保存できる機種
- 詳細については下記URLにアクセスして確認できます。

<http://www.yupiteru.co.jp/ity.2>

※FOMAはNTTドコモの携帯電話です。

2. パソコン

《対応OS》 下記以外のOSについての動作は保証されません。

- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows XP
- Microsoft Windows Vista

※64bit版は除きます。

《対応ブラウザ》 下記以外のブラウザについての動作は保証されません。

- Microsoft® Internet Explorer 5.5～7 (日本語版 for Windows)
- Netscape Navigator® 7.1 (日本語版 for Windows)
- Opera 8.54～9.24(日本語版 for Windows)
- Firefox 1.5.0.11～2.0.0.9(日本語版 for Windows)
- パソコンでご利用の場合、SDメモリーカードまたはmicroSDカード／miniSDカードをパソコンに接続できることが条件となります。(SDカードリーダーライターが必要となる場合があります。)

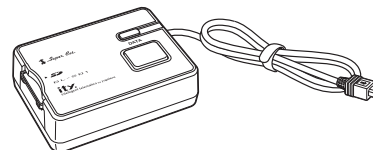
ダウンロードアダプター「DL-SD1」について

レーダー探知機用 SDカードDLアダプター

DL-SD1

ダウンロードアダプター対応レーダー探知機に接続し、データを更新するためのアダプターです。

※ ity. クラブに入会后、お届けいたします。



「DL-SD1」で使用可能なメモリーカードについて

● 使用できるSDカードは、次の3種類です。



microSDカード



miniSDカード



SDカード

- 市販のSDカード／miniSDカード／microSDカードで、必ず16～128MBのものをご利用ください。
- SDカード／miniSDカード／microSDカードは、必ず本機の専用カードとしてご使用ください。パソコンなど他機器で別の用途に使用しているカードは、正常に使用できません。
- miniSDカード、microSDカードをご使用になる場合は、SDカード変換アダプターが必要となります。

Apply Now! 早速申し込もう!

Application お申し込み方法

- パソコンで <http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>
- FOMAで <http://www.yupiteru.co.jp/i/>に接続して、手順に従ってお申込みしてください。



Payment お支払い方法

- クレジットカード
取り扱いカード: JCB、MASTER、UFJ、VISA、NICOS、AMEX
※メールにてのご案内となります。
※お客様にはメールの案内に従ってお支払いをしていただきます。
- コンビニエンスストア
利用可能なコンビニ: セブンイレブン、サークルKサンクス、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート
※メールにてのご案内となります。
- 銀行振込(ネットバンク以外)
※振込手数料はお客様のご負担になります。
※お支払いにつきまちはお申込み確認後、メールにてご案内を差し上げます。
- ネットバンク
ご利用可能なネットバンク: ジャパンネット銀行、イーバンク銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJダイレクト
※メールにてのご案内となります。
※振込手数料はお客様のご負担になります。
- 代金引換
【配送】佐川急便
※別途、代引手数料をご負担願います。

Price 料金

年会費プラン(ダウンロードアダプター方式)

初年度 入会金 **6,300**円(税込)+年会費 **5,250**円(税込) 合計 **11,550**円(税込)

2年目以降 年会費 **5,250**円(税込) 2契約目以降 年会費 **5,250**円(税込)

※ご登録レーザー探知機は、一契約につき一台の登録となります。

ity. クラブ年会費プラン申込み問い合わせ
株式会社ユピテル ity. クラブ窓口
受付時間 10:00~18:00月曜日~金曜日
(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)
TEL. 054-283-5792
e-mail: ity@yupiteru.co.jp

ity. クラブホームページアドレス
<http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>

機能／特長

1. 携帯電話およびパソコンで利用

- 通信料は有料です。お客様の負担となります。
- インターネットを利用できる環境であること。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

2. 地図検索機能が豊富

- 緯度／経度ダイレクト入力検索
度／分／秒を区別せず、連続して入力できます。
- 郵便番号検索
- 住所検索

3. 地図表示で周辺の駐車場を一覧表示

- 駐車場非表示ボタン付。

4. 「ここにあります!!」メール

- 自分の現在位置(地図)をメールで送信できます。

5. 周辺施設検索

- (株)昭文社提供のMAPPLEデータから、欲しい情報だけを閲覧できます。
- 周辺範囲と大分類より表示される施設情報から、目的の施設を選択すると、地図上に目的のマークが表示されます。

6. 季節情報(パソコンのみ対応)

- 年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

操作方法

携帯電話専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/i/>



必ず車を止めてから操作してください。

地図検索画面

YUPITERU

④ 地図表示したい場所の緯度と経度を入力してください。

緯度:
経度:

(入力例) 139° 5' 19" E の場合 1390519.2 と入力してください。
検索

⑤ 郵便番号検索

(入力例) 100-0023 の場合 1000023 と入力してください。
検索

⑥ 住所検索

北海道

検索したい都道府県を選択してください。
検索

⑦ メールで位置情報を受信した場合は、その内容をコピーした下のボックスにペースト(貼り付け)してください。

検索

©2006 YUPITERU CO., LTD

表示/編集画面

YUPITERU

緯度: 35° 38' 13"
経度: 139° 45' 8"

東京都中央区銀座4丁目付近です。

① ...現在位置
② ~ 駐車場マーク(数字は近い順)

③ 500[m]
提供: 昭文社

駐車場非表示

⑧ 「ここにいます!!」メール

件名:
ここにいます!!メール
コメント:

送信先:

送信元: ity@yupiteru.co.jp
※メールは上記のアドレスで送信されます。

送信

周辺地図表示画面

【駐車場表示】
デフォルトで周辺の駐車場マークが現在位置の近い順で表示。

このボタンを押すごとに、駐車場マークが表示/非表示します。

ここにいます!!メール画面

送信先の入力方法は、手入力以外に携帯電話の機能やメニューを使って電話帳に登録してあるメールアドレスを貼り付けることができます。

(例)昭文社提供地図配信サービスにより送信先にメールで地図配信URLが送信されます。相手方は受信メールのURLをクリックすると地図が配信されます。

⑨ 周辺施設検索

e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索する

ぐるなび
グルメ情報を検索する

⇒ 駅・インターチェンジ
⇒ レンジャー施設
⇒ 公共施設
⇒ 学校検索
⇒ 観光(遊ぶ)
⇒ レンジャー(遊ぶ)
⇒ グルメ(食べる)
⇒ ショッピング
⇒ ホテル(泊まる)
⇒ 温泉
⇒ イベント

⑩ 数字キーで画面スクロールが出来ます。
(例)地図を右に移動したい場合数字キーの6を押す。

1 2 3
4 5 6
7 8 9
0 * #

500m **縮尺変更**

⑪ 拡大
⑫ 縮小

©2006 YUPITERU CO., LTD

他社コンテンツリンク

- ・ e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
- ・ ぐるなび
現在地周辺のグルメ情報を検索できます。

周辺施設検索画面

YUPITERU

緯度: 35° 38' 13"
経度: 139° 45' 8"

東京都港区芝浦4丁目を中心に1km圏内

⑬ ホテル(泊まる)

⇒ ホテル(泊まる)

1km **検索**

地図に戻る

©2006 YUPITERU CO., LTD

YUPITERU

緯度: 35° 38' 13"
経度: 139° 45' 8"

東京都港区芝浦4丁目を中心に1km圏内

⑭ ホテル(泊まる)

⇒ ホテルJALシティ田町・東京 (183m)
⇒ レストラン 田町 (303m)
⇒ 東京都港区芝浦3-14-21

1km **検索**

1つ前に戻る
地図に戻る

©2006 YUPITERU CO., LTD

地図画面のスクロール操作画面

【緯度・経度について】
表示部に緯度・経度を表示させることができます。

● テスト&ミュートボタン「T/MUTE」を押したまま、● モードボタン「MODE」を押す。

- ・ 緯度(N)・経度(E)が約1分間表示されます。
- ・ 緯度・経度表示は固定で、移動しても変わりません。
- ・ GPSの電波を受信しないときは、正しく表示されません。
- ・ 元に戻るときは、再度、テスト&ミュートボタン「T/MUTE」を押したまま、● モードボタン「MODE」を押します。

PC専用サイト

http://www.yupiteru-itymap.com/pc/

表示画面

YUPITERU
信頼の「無線技術」が、快適カーライフをさらに進化させています。

東京都港区芝浦4丁目 付近です。
北緯: 35° 38' 13" 東経: 139° 45' 8" 元の場所へ戻る 地図操作ヘルプ 地図記号

駐車場表示: ☒ on ☐ off 車場マーク

地図表示したい場所の緯度と経度を入力してください。
緯度: 35.38132 経度: 139.45082
[表示]
(入力例) 139° 5' 19.2" の場合、1390519.2 と入力してください。

検索
住所検索 [検索]
郵便番号検索 [検索]

(入力例) 108-0023 の場合、1080023 と入力してください。

最近のガソリンスタンドの価格を検索する。
グルメ情報を検索する。クーポンのある店を探す。

周辺検索: ☒ 1km ☐ 3km ☐ 5km
 ▶ 駅・インターチェンジ
 ▶ レジャー施設
 ▶ 公共施設
 ▶ 学校
 ▶ 病院
 ▶ 銀行
 ▶ 観光 (見る)
 ▶ レジャー (遊ぶ)
 ▶ グルメ (食べる)
 ▶ ショッピング
 ▶ 複合ショッピング施設
 ▶ ホテル (泊まる)
 ▶ サービス
 ▶ 温泉
 ▶ イベント

季節情報
自車位置周辺の季節特集をご覧ください。
お花見特集
春まっさかり! 素敵な桜に会いに

「ここにいます!!」mail
お合合わせ場所や、自分のいる場所の地図を送ります。
「ここにいます!!」mail

新製品情報
カーナビ Xレーダー探知機 YERA SCN 11RD
VE-E65R W エンジンスターター
レーダー探知機 YPG350si
CAR SECURITY

> YUPITERU home

●緯度経度入力検索

地図表示したい場所の緯度と経度を入力して [表示] ボタンをクリックします。
(入力例) 139°5'19.2秒の場合 1390519.2と入力する。

●住所／郵便番号検索

●駐車場表示

周辺の駐車場マークを表示/非表示できます。

●他社コンテンツリンク

●e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
●ぐるなび
現在地周辺のグルメ情報を検索できます。

●ユピテル新製品紹介パナー

クリックすると、ユピテルホームページの製品専用コーナーに移ります。

●「ここにいます!!」mail

表示地図を送り先の携帯電話やパソコンにメールで送ることができます。

●季節特集

年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

●周辺施設検索

1. 周辺範囲(1km/3km/5km)を選択して検索項目をクリックします。
2. 検索施設を選択すると施設のマークが表示されます。

<施設内容>

- 駅・インターチェンジ
- レジャー施設
寺社/スタジアム/競馬場等
- 公共施設
官公署等
- 学校
- 病院
- 銀行
- 観光(見る)
文化施設/史跡等
- レジャー(遊ぶ)
アミューズメント/遊園地/キャンプ場等
- グルメ(食べる)
レストラン/食堂/ラーメン屋/ソバ屋等
- ショッピング
- 複合ショッピング施設
- ホテル(泊まる)
ホテル/旅館/民宿等
- サービス
- 温泉
日帰り入浴温泉
- イベント
カーニバル/祭り/催し物会場等

<ロードサイドデータ>

- ロードサイド郊外店
ファミリーレストラン/ファーストフード/コンビニ/スーパー/ホームセンター/ドラッグストア 等

<特集内容>

- 春……花見名所
- 夏……海水浴/キャンプ場/花火大会
- 秋……紅葉名所/秋の味覚祭り
- 冬……イルミネーション/初詣

取締りのミニ知識

本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。

● 現在、スピード違反の取締りには、この方法が多く採用されています。この方法は、歴史も古く、種類、台数が多いことから、今後も取締りの主流であると思われます。



2. 距離と時間で算出する方法(ループコイル式・LHシステム)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。

測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

● この方式は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS測位機能により、警報することができます。

3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

● 本機は取締りレーダー波を発射しているものについては後方からの信号であっても、受信します。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

定置式

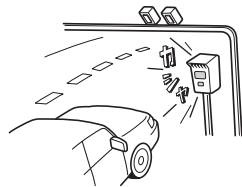
人が測定装置を道路際に設置して行います。

取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



自動速度取締り機

(新Hシステム、レーダー式オービス)
速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



移動式

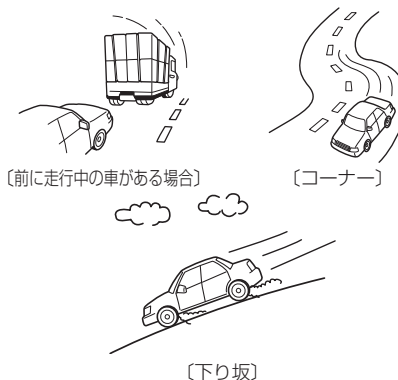
測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、® マークは明記していません。

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

● 前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。



● 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。

電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されている車輛通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ電波を使用しているため、反応するのは避けられません。『いつも鳴るから』と安心せずに注意してください。

仕様

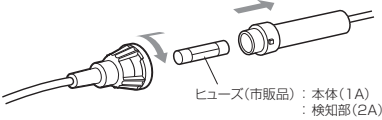
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

電源電圧	： DC12V(マイナスアース車専用)
消費電流	： [本体] 待機時：120mA以下 (UHF/VHF部OFF時) 最大：250mA以下 [検知部] 待機時：85mA以下 最大：150mA以下 エンジン停止時：5mA以下
受信方式	： [GPS部] 16チャンネル/パラレル受信方式 [レーダー部] スweepオシレーター式ダブルスーパーヘテロダイン方式
表示部	： パッシブマトリックス駆動方式 有機ELディスプレイ
受信周波数	： [GPS部] 1.6GHz帯 [レーダー部] Xバンド/Kバンド [UHF部] 340~470MHz帯 [VHF部] 154~160MHz帯
動作温度範囲	： -20℃~+85℃ (GPS部：-20℃~+80℃) (UHF/VHF部：-10℃~+60℃)

外形寸法	： [表示部] 84(W)×36(H)×19(D)mm (突起部除く) [本体] 100(W)×18(H)×78(D)mm (突起部除く) [検知部] 94(W)×37(H)×44(D)mm (突起部除く) [GPSアンテナ部] 34(W)×12(H)×37(D)mm 接続ケーブル5m [リモコン] 32(W)×69(H)×16(D)mm (突起部除く)
重量	： [表示部] 44g [本体] 94g [検知部] 175g [GPSアンテナ] 92g (接続ケーブル含む) [リモコン] 23g(電池含む)

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症 状	チェック項目
電源が入らない	- 各ユニットのコードの接続を間違えていませんか？とくにアースコードの接続位置を確認してください。(取付説明書参照) - 各ユニットの電源入力コード(赤)についているヒューズホルダー内のヒューズが切れていませんか？切れていた場合は、同一定格の新しいヒューズと交換してください。 
エンジンを止めて、イグニッションキーを抜いても、電源が切れない	本体の電源入力コード(赤)がエンジンの始動・停止と連動しているアクセサリ(ACC)系の電源に接続されていますか？(取付説明書参照)
反応しない レーダー警報しない	- 電源が入っていましたか。 [EL] 表示を確認してください。 - 警報機能が正しく働きますか。テスト&ミュートボタンを押して確認してください。 - 取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 - 取締りが「レーダー方式」で行われていましたか。 - ミニマムセンス登録したエリアではありませんでしたか。(● 39 ページ) - インテリジェント・キャンセルされていませんか。キャンセル中は [EL] で表示します。 - AACシステムがONで、時速30km以下のときは警報しません。(● 19 ページ) 「マナーモード」になっていませんか。ⓐアップボタン[VOL+]を押して解除してください。 - 検知部が動作していますか？伝送確認を行ってください。(取付説明書参照)
GPS 警報しない	- GPS の電波を受信(測位)していましたか。(● 35 ページ) - 新たに設置されたオービスではありませんか。
取締りもしないのに警報機能が働く	- 取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。 ——取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器—— - 電波式の自動ドア、防犯センサー／信号機の近くに設置されている車輦通過計測機／NTTのマイクロウェーブ通信回線の一部／気象用レーダー、航空レーダーの一部／他のレーダー探知機の一部 - また他に他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
警報の途中で警報音が小さくなる	レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。
ひんばんに無線警報する	放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射している場合があります。
取締り現場なのに350.1MHzを受信しない	「取締り無線」を「ON」に設定していませんか。(● 27 ページ) - 取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には350.1MHzの電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。
Nシステム告知しない	「Nシステム」の設定は「ON」になっていましたか。(● 24 ページ) - GPSの電波を受信(測位)していましたか。(● 35 ページ) - 新設のNシステムなどで、未登録の場合は、告知されません。
誤警報がキャンセルされない	「Iキャンセル」の設定は「ON」になっていましたか。(● 20 ページ) - GPSの電波を受信(測位)していましたか。(● 35 ページ) - 新Hシステムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 - 取締り(トラップ)ゾーン、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。(● 25、38 ページ)
リモコンで操作できない	- リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。(● 7 ページ) - リモコンの赤外線が遮られていますか。 - 操作部の赤外線受光部に太陽光が直接入射していると、操作距離が短くなることがあります。
何も表示しない	「マナーモード」になっていませんか。ⓐアップボタン[VOL+]を押して解除してください。

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●修理をご依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名(車種)、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。

※修理期間中における代替品等はありませんので、あらかじめご了承ください。

○保証期間中とき

保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況もいっしょにご相談ください。

取付、取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間 10:00~18:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター TEL. (0564)45-5599

故障相談や修理のご依頼、販売店の紹介に関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:30 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

地 区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011)618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部 TEL. (022)284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部 TEL. (03)3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部 TEL. (052)769-1601 〒465-0092 愛知県名古屋市中東区社台3-181
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部 TEL. (06)6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部 TEL. (082)230-1711 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22-102
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部 TEL. (092)552-5351 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野2-3-4-2F

- 上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。